

## 会議概要

件名	第1回 第二次新潟市下水道中期ビジョン（改訂版）検討委員会		
日時	令和5年7月18日（火） 午後1時から3時		
場所	市役所本館6階 第2委員会室		
出席者	委員	五十嵐委員、栗井委員、田嶋委員、中島委員、松井委員、吉川委員、和田委員、渡邊委員	
	事務局	【下水道部】帆苅部長、【経営企画課】渡邊課長、小川課長補佐、【下水道計画課】西山課長、佐藤課長補佐、【下水道管理センター】古俣所長、【下水道管理センター施設管理課】遠山課長補佐、【東部地域下水道事務所】山口所長、【西部地域下水道事務所】中島所長	
議事要旨	議題1 第二次新潟市下水道中期ビジョンの概要及び施策の進捗状況について ～2019（R元年）～2023年（R5年）までの振り返り～		
	<p>(1) 下水道事業の概要と主要施策について</p> <p>下水道事業の概要と中期ビジョンにおける主要施策の進捗状況について事務局から説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 委員からの主な質問・意見</li> <li>・新潟市総合計画2030における重点戦略9「脱炭素・循環型社会の実現」においても下水道の果たす役割は大きいと思うが、そこに下水道は位置付けられていないのか。 → 重点戦略9の中に下水道の位置付けはないが、今回の中期ビジョン見直しの中でその視点は取り入れていく。</li> <li>・田んぼダムを推進するためには、基礎自治体がどのようにアプローチするかが重要だ。農村整備部局や河川部局とスキームを作成すればうまくいくのではないか。</li> <li>・物価高騰などにより経費が上昇する中、経営の効率化にも限界があるため、下水道使用料を上げることも含めて検討が必要ではないか。</li> </ul> <p>(2) 下水道経営及び中期ビジョン改訂の方向性について</p> <p>下水道経営に関する取組状況と中期ビジョン改訂の方向性について事務局から説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 委員からの主な質問・意見</li> <li>・人材確保や脱炭素は重要なテーマであるため、中期ビジョンの大きな柱としてほしい。</li> <li>・経営の効率化を図るうえで民間活用は避けて通れない。現在の民間活用状況はどうか。 → 4つある処理場のうち2つで包括的民間委託を実施している。管渠は令和4年11月に包括的民間委託を開始し、点検、清掃、調査、緊急修繕対応をお願いしている。</li> <li>・広報について、ホームページからは情報を受け取らない人もいる。重要な情報をどのように市民に伝えるか、行政全体の大きな課題だ。他団体の媒体活用なども含めて検討が必要ではないか。</li> <li>・市民にとってわかりやすい中期ビジョンとなるよう、単に数字を記載するのではなく、具体的な取組内容を、伝わりやすい言葉で記載してほしい。</li> </ul>		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・座席表</li> <li>・傍聴要領</li> <li>・議事資料</li> </ul> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟市の下水道事業の概要</li> <li>第二次新潟市下水道中期ビジョンの概要及び施策の進捗状況</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員名簿</li> <li>・開催要綱</li> <li>・日程（案）</li> <li>・パンフレット等（新潟市の下水道、新潟市のまちづくり、市総合計画2030）</li> </ul>		
傍聴	0人	報道	2人